



# 8月のコロナ感染者28倍 市の考えは

加藤 敏彦議員

収束するよう様々な対応をしてきたい  
市長



▲「PCRが大切」(田中純子広島大学副学長)

**問** 管政権は、国民の大

きな反対を押し切ってオリンピックを開催した。新型コロナウイルスの感染状況は「第5波」と言われ、五輪開催前の5倍に増えた。

**答** 日本共産党は「コロナから命を守るための緊急提案」を志位委員長が菅総理に提出した。

**問** 愛西市の感染者数及び死亡者は。  
**答** 7月は1カ月で6人の感染者であったが、8月

は1カ月で171人、9月6日現在で593人と

なっており、総合斎苑で火葬のあった件数は12人。

**問** 8月の感染者数は7月の28倍になっている。市役所関係の感染状況は。

**答** 市役所職員6名。教職員6名、児童生徒32名。福祉施設8施設で17名。保育園等は18園で40名、児童館は5館で5名。

**問** 市役所関係で合計106名。この数字は6月議会から2倍になっている。

広島県では積極的に無症状者へのPCR検査をしてきたので感染者が陽性者の1.2倍と少ない。愛知は3.6倍の方が感染していたことが分かった。感染拡大を防ぐためPCR検査や抗原検査が必要だ。市の考えは。

**答** 9月6日現在、コロナワクチンの1回目接種済みの方が71.7%、2回目接種済の方が54.8%。継続的に検査を受けるとなれば、感染拡大を最小限に食い止めることも可能かと思う。現段階では積極的に実施する考えはない。

**問** 「月曜日に陽性となった市民に保健所から連絡があったのは金曜日だった」という異常な状態が明らかになった。津島保健所管内でも100人を超える感染者が出ている。市からコロナ感染者を出さないことについて市長の考えを伺う。

**答** 県や国やあらゆる関係機関と連携しながら一日も早くこのコロナウイルス感染症が収束するよう様々な対応をしてきたい。